

# 教科【保健体育】・種目【保健体育】

書名 項目	新しい保健体育	2 東 書
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得できるようにするための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の主な流れは、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の4項目で構成されている。</li> <li>○覚えるべき知識や情報量が、写真やイラストを活用し大変多く提示されている。深い知識理解につながるような工夫がみられる。</li> <li>○冒頭に書き込むことのできるスペースがあり、学習の興味・関心を高める工夫がある。</li> <li>○「学習課題」は生徒自らが学習の課題を確認できるような工夫した構成となっている。</li> <li>○単元によっては内容を直接教科書に記入できるような、活用しやすい工夫がなされている。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元で、「はじめ」「なか」「おわり」という1時間の授業の構成が大変分かりやすく表現されていると同時に、課題やテーマもわかりやすく提示されている。</li> <li>○「見つける」の項目では、課題の発見に向けての見通しがもてるように工夫されている。</li> <li>○「活用する」の項目では、学習した知識や技能を活用しながら、他者との関わりの活動の中で、思考力を深めることができるよう工夫されている。</li> </ul> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○冒頭に教科書の使い方についての記載があり、主体的に取り組める意欲醸成が図られている。</li> <li>○導入部分には、挿絵を活用する等、授業に入りやすい工夫がなされている。</li> </ul> <p><b>&lt;生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「広げる」という項目や章末の「日常生活に生かそう」という項目では、各単元で学習した内容を実生活の中でどのように活かしていくかという活動を導入し、意識の醸成を図るような内容が盛り込まれている。</li> <li>○実際に起きた実例などがイラストによって描写されており、生徒の興味・関心を高める工夫がなされている。</li> </ul>	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書内に注目のポイントを設定する等、資料につながる工夫がなされている。</li> <li>○思考を助け、学習意欲を喚起するよう、イラストや図の種類・大きさ・配置などが工夫されており、情報量が豊富である。</li> <li>○Dマークコンテンツを示しインターネットを活用した学習ができるような工夫がなされている。</li> </ul>	
表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」という学習の構成となっていることから、毎時間の学習の流れがつかみやすく、理解度が深まる工夫がなされている。</li> <li>○単語や文章には必要な補足説明が明記され、学習の深まりを促す工夫がある。</li> <li>○ユニバーサルデザインフォントを使用することで、教科書の見やすさの面や、大切な学習内容の強調面を提示する効果があり、深く学習内容を理解できるような工夫がされている。</li> </ul>	
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体的に、どの単元のテーマにも入り込みやすいように、導入の工夫がされている。</li> <li>○別のプリントを作成する必要があるように、生徒自身がそのまま教科書に書き込めることができるような項目を設定する等の工夫がなされている。</li> <li>○毎時間の授業の展開が円滑に進むように、1時間の授業の流れが、教師・生徒ともにつかみやすい内容で構成されている。</li> </ul>	

教科【保健体育】・種目【保健体育】

<p>書名 項目</p>	<p>中学校保健体育</p>	<p>4 大日本</p>
<p>内 容</p>	<p><b>&lt;知識及び技能が習得できるようにするための工夫&gt;</b>          ○学習の主な流れは、「学習のねらい」「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」の4項目で、見やすいように1単元見開きのページによって構成されている。          ○覚えるべき知識の情報量は豊富に提示されている。また、イラストや写真・図の情報量も多い。          ○各単元における重要なキーワードを、同じ位置にわかりやすく掲載している。          ○見開きごとに大切な知識をまとめている。各ページには「ミニ知識」としてのトピックスのコーナーが設定されており、本文の内容の補助となっている。その単元で知っておいた方がよい知識を、わかりやすく紹介する工夫がなされている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>          ○「トピックス」の欄があり、考えを深めるきっかけづくりを促している。また、様々な話題にふれることで、別の学習單元へのつながりが感じられる工夫がある。さらに、多岐に渡る学習につながるよう、他の教科とのつながりについても紹介している。          ○「話し合ってみよう」という項目を設定し、学習内容の深まりを促している。</p> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>          ○活字量よりもイラストや図がメインのページを多く導入することで、授業に取り組みやすい工夫がなされている。          ○冒頭の「つかもう」では、身近な題材や課題について取り上げることで、自分自身と常に重ね合わせながら学習を進めることができるような工夫がなされている。</p> <p><b>&lt;生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫&gt;</b>          ○学習した内容を、家などに持ち帰り、家庭でもう一度振り返り学習ができるような内容が設定されており、実生活への反映を促すことで、意欲向上につなげる工夫をしている。          ○運動やスポーツの必要性やその楽しみ方等が説明されており、生涯にわたり運動やスポーツに慣れ親しむことについての意識啓発がなされている。</p>	
<p>資 料</p>	<p>○見開きページの構成においては、本文と資料が分かれている。右ページに大きくイラストや図が提示されていることから、見やすさを表現している。また、左の本文においては、学習内容をしっかりと説明できる資料となっており、活用しやすい工夫がなされている。          ○「活用して深めよう」では、各単元で学習した内容を普段の生活で活かせるような構成でまとめている。          ○各単元の下スペースに「ミニ知識コーナー」を設け、補足説明を行っている。</p>	
<p>表 記・ 表 現</p>	<p>○学習内容を理解しやすいように、本文と資料を分ける工夫がなされている。          ○単語や文章には、他の単元や他教科につながるリンク・キーワードを紹介している。          ○ユニバーサルデザインフォントを使用し、見やすさを表現している。</p>	
<p>総 括</p>	<p>○トピックスが各単元に設定されているため、生徒の関心を引き出しやすい構成となっている。          ○学習の見通しが見やすく大変わかりやすいような工夫がなされている。学習内容も見開きで見やすく表現している。1時間の授業の流れが読み取りやすい工夫もなされている。          ○他の教科との関連性を提示する等、生徒の学習を広める工夫がある。</p>	

教科【保健体育】・種目【保健体育】

書名 項目	最新 中学校保健体育	50 大修館
内容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得できるようにするための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の主な流れは、「つかむ(章とびら)」「身につける・考える(本文・資料)」「まとめる・振り返る(章のまとめ)」の3項目で構成されている。</li> <li>○専門性の高い内容まで記載されており、感染症対策の範囲も具体的な内容で示している。</li> <li>○単元によって設定されている「コラム」では、学習の発展的な内容や、より踏み込んだ内容が掲載されており、理解を深める工夫がなされている。</li> <li>○「リラクゼーション学習」という細かい内容の実習等まで取り扱っており、生徒にとって興味深い内容を提示している。</li> <li>○適度に盛り込まれている「クローズアップ」の内容では、活躍したアスリートなどの実際に経験した内容等を掲載しており、学習への関心・意欲を深める工夫がなされている。</li> <li>○WEBでの資料ダウンロードを充実させる等、インターネットを利用した学習で理解を深めさせる工夫がみられる。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本文と資料がわかりやすく構成され、生徒に見やすいレイアウトになっている。</li> <li>○各単元の「課題をつかむ」では、単元の課題をわかりやすく理解することを目的に、本時のねらいを的確に理解できる内容で構成されている。</li> <li>○最後の「学習のまとめ」では、本時の振り返りと、次なる学習課題を提示する等、さらなる学習の発展を促している。</li> </ul> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒自身が共感できるような、日常での様々な場面を、随所に設定している。</li> <li>○単元によっては「意見を出そう」というコーナーを設定し、生徒が主体的に情報交換をしながらの授業展開となるような工夫がある。</li> </ul> <p><b>&lt;生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動やスポーツの必要性やその楽しみ方等が説明されており、生涯にわたり運動やスポーツに慣れ親しむことについての意識啓発がなされている。</li> </ul>	
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大きなイラストや見やすいカラーイラストが多く提示されている。</li> <li>○各学習内容を深める内容で構成されており、生徒の興味・関心を引き出す工夫がある。</li> <li>○画像や動画等のオリジナル学習教材を幅広く作成し、インターネット環境を利用した有効な学習が展開できるような工夫がなされている。(web 保体情報館)</li> </ul>	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「つかむ」→「身につける・考える」→「まとめる・振り返る」という表記によって、授業の進め方がとてもわかりやすく、理解しやすいような工夫がなされている。</li> <li>○ユニバーサルデザインフォントを使用し、見やすさを表現している。</li> <li>○イラストやグラフをバランスよく掲載する等、興味・関心を高める内容で表現している。</li> </ul>	
総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書にそのまま書き込みができる資料が随所に設定されている。情報量も大変豊富である。</li> <li>○すべての単元内容がわかりやすくまとめられており、考察もしやすいよう工夫されている。</li> <li>○様々なコラムや情報を活用し、生徒同士で授業を進めることができる流れの工夫がある。</li> </ul>	

教科【保健体育】・種目【保健体育】

書名 項目	中学保健体育	224 学 研
内 容	<p><b>&lt;知識及び技能が習得できるようにするための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の主な流れは、「目標」「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・深める」の4項目で構成されている。</li> <li>○学習の「はじめ」「なか」「おわり」で、考えるきっかけをわかりやすく設けている。</li> <li>○「カウンセリングルーム」というコラムを設定し、心のケアアドバイスのような、別の角度からの情報提供を掲載して、思春期の生徒たちに多面的な情報を提示する工夫がある。</li> <li>○「リラクゼーションの方法」という内容を紹介し、生徒の興味・関心を高める工夫がある。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○単元の内容によっては、別の学習内容にもつながることを紹介し、学習を発展させる工夫がある。また、「考える・調べる」「まとめる・深める」と、自分の生活に落とし込んで考えられるような場面を広く設定している。</li> <li>○「課題をつかむ」では、単元の目標とねらいを生徒がわかりやすく確認できる構成となっている。</li> <li>○「まとめる・深める」のコラムでは、本時の学習のまとめと深まり、さらには次なる課題設定へとつながる工夫がなされている。</li> <li>○「章のまとめ」で学んだ内容を、一斉に自己評価できる項目があり、理解度をさらに深める工夫がなされている。</li> </ul> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「考える・調べる」の項目では、実際の体験談や多岐に渡るデータをもとに、生徒が主体的に話し合う場面が設けられており、深い学びへの発展への工夫がある。</li> <li>○学習の進め方が提示されており、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> </ul> <p><b>&lt;生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○今後の社会にどう対応していく必要があるのか等、わかりやすい説明が加えられている。</li> <li>○健康・安全についての科学的な説明がなされており、深い学習の理解に繋げる工夫がある。</li> </ul>	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元での学習資料が豊富にそろっており、主体的で対話的で深い学びができる内容へ発展させる工夫がなされている。</li> <li>○「課題の確認」→「考えること」→「まとめ」という、一連の学習内容が確立されており順序立てた学習を促している。</li> <li>○自分自身の学習だけではなく、他者と協力して学習ができる工夫がなされている。</li> </ul>	
表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○興味・関心を高めるメッセージ性のある冒頭のカラーページとなっている。</li> <li>○全体的にイラストや写真のバランスが良く、とても見やすく表現している。</li> <li>○「コラムコーナー」を適度に設定する等、学習内容を深めるための工夫がなされている。</li> </ul>	
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書だけでも、そのまま授業ができるようなレイアウトの工夫がある。</li> <li>○各単元において、とてもわかりやすい説明がなされている。また、生徒の主体的な話し合い活動が行えるように工夫された構成となっている。</li> <li>○各章毎に、自分自身で学習した単元の学習理解度の確認ができるページがあり、自己評価できる自己理解につながる工夫がなされている。</li> <li>○バランスの良いイラストや写真の使い方等、視界から入る情報で学習意欲を高める工夫がある。</li> </ul>	

